

# 谷戸山 四季だより

2001年4月号

【問い合わせ先】 県立座間谷戸山公園管理事務所  
〒228-0024座間市入谷3-3904  
TEL : 046-257-8388 FAX : 046-257-8533

## タチツボスミレ[立壺堇：スミレ科]

谷戸山公園の春を代表する花といえばタチツボスミレだと思えます。園路沿いなどのいたる所で見ることが出来ます。実は熟すとホウセンカのように弾けて種子を飛ばし、まわりに少しずつ仲間を増やしていきます。可憐な淡い紫色の花が林床の一面を彩る様は春そのものです。



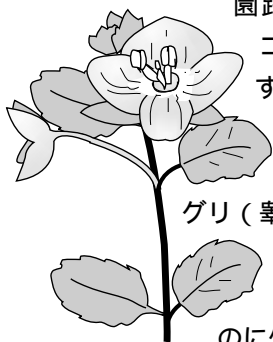
## ニリンソウ[二輪草：キンポウゲ科]

「わき水の谷」の池の入口から見て左手の湿地に群生しています。一面に花が咲くと図鑑等で見るとまったく同じ風景になります。花は5弁で白く、名前のように二輪だけではなく1個や3個の花を咲かせる株もあります。



## オオイヌノフグリ[大犬陰囊：ゴマノハグサ科]

園路沿いの開けた場所などに群生し、コバルトブルーの小さな花をつけます。日本の早春を代表する花ですが、もとはヨーロッパ原産の帰化植物です。名前は、種の形がイヌのフグリ(糞丸)に似ていることから、植物の大家牧野富太郎氏によって名づけられました。きれいなかわいい花なのに少し残念な名前ですね。学名は「ペロニカ ペルシカ」と言い、ゴルゴダの丘に運ばれるキリストに、ハンカチを差し出したペルシャの女性の名前に由来しています。花はアサガオと同じ一日花です。



## ヒメオドリコソウ[姫躑子草：シソ科]

園内の開けた日当たりの良い場所に群生しています。ヨーロッパ原産の帰化植物で、記録によると明治28年に東京駒場で発見され、日本中に広まったようです。花の形が躑子に似ているオドリコソウより小ぶりなことから名付けられました。上の葉が紅紫色から緑のグラデーションになった部分が小さな花よりもよく目立ちます。



## ヒメカンスゲ[姫寒菅：カヤツリグサ科]

林内の園路沿いに普通に見られ、一見花に見えないような、ヒゲ状で黄褐色の地味な花をつけます。冬でもつやのある緑のカンスゲよりも小さく、葉も細いのでその名前がつけました。



# 谷戸山公園「春の七草」

オリジナル

「春の七草」を選んでみてはいかがですか？

谷戸山もだいぶ春めいてきました。春は草花が一気に元気になる季節です。「春の七草」の花の時期ですが、皆さん言えますか？

セリ、ナズナ、ゴギョウ(ハハコグサ)、ハコベラ、ホトケノザ(コオニタビラコ)、スズナ(カブ)、スズシロ(ダイコン)の七種です。残念ながら谷戸山には七種全部はありません。そこで、谷戸山ならではの「谷戸山版春の七草」を作ってみようと思います。皆さんも自分だけの「春の七草」を選んでみてはいかがですか？



## タネツケバナ

[種付花：アブラナ科]

水田のあぜや流れの脇に4弁の小さな白い花を咲かせています。菜の花を白く小ぶりにした感じです。よく見ると1本の茎から10個以上の花を咲かせています。あまり目立ちませんが、十分に春を感じさせてくれる花です。



## シュンラン[春蘭：ラン科]

谷戸山公園で春に真っ先に咲くランです。花はラン特有の形をしています。地面すれすれに下向きに恥ずかしそうに咲いています。花の色も黄味を帯びた緑色で、ランの間では地味な色合いです。手入れされた雑木林の林床には普通に見られるランですが、盗掘で数が減ってきています。見つけてもそっと見守ってあげてください。



参考資料：「日本の野草 春」 菅原久夫 小学館

# 4月の案内板

## 「里山保全隊」 市民参加ボランティア活動

- ・日時：4月29日（日）  
10：00～15：00 雨天中止
- ・集合：県立座間谷戸山公園 里山体験館前
- ・内容：「スギ・ヒノキ観察林」と「クヌギ・コナラ観察林」に植林した木の手入れをします。
- ・募集対象：里山保全のボランティア活動に興味のある方ならどなたでも。
- ・持ち物：昼食、水筒、タオル、作業の出来る服装。  
作業に必要な用具はお貸しします。
- ・申し込み：必要ありません。当日集合場所にお集まりください。
- ・問合せ：谷戸山公園 ログハウス TEL046-257-6388

## 次回のグリーンタフ 定例自然観察会

- ・日時：4月15日（日） 13：00～15：00  
小雨決行、荒天中止
- ・集合：県立座間谷戸山公園 里山体験館前
- ・申し込み：必要ありません。当日集合場所にお集まりください。
- ・問合せ：「グリーンタフ」（神奈川県自然観察指導員連絡会）  
代表 一杉敏登 TEL.046-238-4355

里山体験館では双眼鏡と野鳥の図鑑を貸し出しています。  
ぜひご利用ください。

## 県立座間谷戸山公園自然情報 (2001年3月20日現在)

### 草木の芽吹きが始まりました。

谷戸山でも春の芽吹きがあらこちらで見られるようになってきました。高木の枝先ではイヌシデやアカシデの芽吹きが見られ、林床ではタチツボスミレの花芽が上がってきています。日当たりの良い場所ではオオイヌノフグリやヒメオドリコソウ、タネツケバナ等が小さな花を咲かせ始めました。キブシは鈴状の花穂をぶら下げています。普段では植物が活着しているのが実感できませんが、春のこの時期は植物の生長が目に見えるように感じられます。

### こんな鳥が見られます

- ・メジロ・ウグイス・ハクセキセイ・シロハラ・アオジ・ツグミ
  - ・シメ・ヒヨドリ・ムクドリ・ホオジロ・ビンズイ・シジュウカラ
  - ・ヤマガラ・エナガ・モズ・コゲラ・アオゲラ・カシラダカ
  - ・カワラヒワ・スズメ・ジョウビタキ・ミソサザイ・ルリビタキ
  - ・ハシブトガラス・カケスキジバト・オナガ・オオタカ・アオサギ
  - ・マガモ・コガモ・カルガモ・ハシビロガモ、オナガガモ
- 花が咲き、木が芽吹き出しました**
- ・オオイヌノフグリ・タチツボスミレ・ヒメオドリコソウ
  - ・ホトケノザ・ツクシ・シュンラン・タチヤナギ・キブシ
  - ・ニワトコ・イヌシデ・アカシデ

## お願い

無断転載、コピー大歓迎です。  
どんどんお使いください。  
みなさんが座間谷戸山公園でとった観察メモやイラスト、大発見したこと、気付いたこと、なんでもOK。管理事務所へ持ってきてください。谷戸山だよりで紹介させていただきます。

